

目次

まえがき	水沢 勉	3
ポーランド共和国のアニメーション		9
チェンシング・ザ・ガード(衛兵の交代)(1958年)		10左
ペレロフォン(1959年)		10右
リトル・エウスタン(1960年)		11左
森の向こう、林の向こう(1961年)		11右
グラフ(1966年)		12左
袋(1967年)		12右
龍のバルナバ(1977年)		13左
タンゴ(1980年)		13右
アヴェ・マリア(エレンの歌 3番)D.839(1990年)		14左
アダージョ・カンタービレ(1990年)		14右
ピーターと狼(2006年)		15
イクトゥス(魚)(2005年)		16-17
ダニー・ボーアイ(2010年)		18-19
フラッパーと友達(2013年)		20-23
「ポーランド・アニメーションの歴史」		24-27
チエコ共和国のアニメーション		29
フィックス・ザ・キャットの新たな冒険(1927年)		30
恋に落ちた水の精(1928年)		31
ビンボの不幸な冒険(1930年)		32
エロティック・ファンタジー(1936年)		33
光を求める想念(1938年)		34
いたずらウサギ(1944年)		35
珊瑚海の結婚式(1944年)		36
アリのフェルダ(1944年)		37-39
クリスマスの夢(1945年)		40-41
おもちゃの反抗(1946年)		42-43
贈り物(1946年)		44
バネ男とSS(1946年)		45
彼らには何が欠けているのか?(1947年)		46
子守歌(1947年)		47
チエコの四季(1947年)		48
プロコウク氏 靴屋はいやだの巻(1947年)		49上
プロコウク氏 映画製作の巻(1947年)		49下
衝突(1948年)		50
バヤヤ(1950年)		51
チエコの古代伝説(1952年)		52
善良な兵士シュヴェイク1 コニャックの巻(ハトヴァンからハリチへ)(1954年)		53
善良な兵士シュヴェイク2 列車騒動の巻(シュヴェイクの列車事故)(1954年)		53
善良な兵士シュヴェイク3 堂々めぐりの巻(シュヴェイクのブジェヨヴィツェ遠征)(1955年)		53
前世紀探検(1955年)		54
悪魔の発明(1958年)		55-57
「カレル・ゼマンと映画音楽」 ジャン・ガスパール・パレニーチェク		58-61
真夏の夜の夢(1959年)		62-63
結んだがハンカチ(1958年)		64
機関車くん(1959年)		65
電腦おばあさん(1962年)		66-67
手(1965年)		68
盗まれた飛行船(1966年)		69
ホンジークとマジエンカ(1980年)		70-71
対話の可能性(1982年)		72
男のゲーム(1988年)		73
レベテ(1995年)		74-75
「チエコのアニメーション映画」 ミハエラ・メルトヴァー		77-81

クロアチア共和国のアニメーション	83	蝶々(1988年)	120-121
プレミア(1957年)	84	家は最高(1988年)	122
銀行ギャング(機関銃のためのコンサート)(1958年)	85	思い出の写真(1989年)	123
復讐者(1958年)	86	興奮のラブストーリー(1989年)	124左
ピッコロ(1959年)	87	私もあなたを愛しています(1991年)	124右
エアザツ(代用品)(1961年)	88	あー、助かった(1995年)	125
ドン・キホーテ(1961年)	89	リヴァイアサン(2006年)	126左
ブーメラン(1962年)	90-95	観客席にて(2009年)	126右-127
ワン・ワン(1964年)	96	「かわいい・こわい?／クロアティアのアニメーション」 越村 熱	128-133
遠くに霧と泥を見た(1964年)	97		
気分はディオゲネス(1967年)	98	東欧アニメをめぐる旅 年譜 朝木由香+糸山昌夫 編	134-142
隣人への道(1967年)	99	主要参考文献	143
クモ(1969年)	100	あとがき 糸山昌夫	144
芸術のための芸術(1970年)	101		
猫(1972年)	102-103		
花を愛する人たち(1971年)	104		
トン・トン(1972年)	105		
マキシ・キャット(1971-1973年)	106		
クオ・ヴァディス(1974年)	107		
7つの小さな炎(1975年)	107右		
悪夢(1977年)	108-109		
バルタザール教授(1967-1978年)	110-111		
第3シリーズから 海賊とペロペロキヤンデイー(1977年)			
バニラ・モンスター(1977年)			
第4シリーズから チャンピオン(1978年)			
サティ・マニア(1978年)	112		
フランチェスカ(1980年)	113		
ベストの家(1980年)	114-115		
高層長屋(1981年)	116-117		
アルバム(1983年)	118-119		